

令和5年度鳥取県学校農業クラブ連盟リーダー研修会

6月15日(木)～16日(金)の2日間、安蔵森林公園にて令和5年度鳥取県農業クラブ連盟リーダー研修会が行われました。鳥取湖陵高校は、昨年に引き続き今年度も鳥取県学校農業クラブ連盟の事務局担当で、今年度初めての主催行事になります。新型コロナウイルス感染症拡大のため、この数年活動の規模が制限されてきましたが、今年度は4年ぶりに宿泊ありの楽しい研修会になりました。今回の研修会は倉吉農業高校から5名、智頭農林高校から4名、鳥取湖陵高校から11名、合計20名の参加者となりました。

開会式の後、本校緑地デザイン科3年の堀川さんと山根さんが司会者になって、レクリエーションが行われました。初対面で緊張していた生徒達もレクリエーションで盛り上がり、すぐに打ち解け、会場は笑い声や笑顔に包まれました。

〔レクリエーションでアイスブレイク〕



レクリエーションの後簡単な昼食を済ませ、3班に分かれて農業新聞作成をしました。

〔学校ごとに取材した内容を記事にまとめる生徒達〕



[真剣にレイアウトを考える生徒達]



[新聞作成活動を見守る先生方]



[3班それぞれが魅力的な新聞を作り上げました]



新聞作成の後は、楽しみにしていた夕食のバーベキューです。

[ラム肉もサービスで提供してくださり、大満足でした]



夕食後はバンガローに移動し、宿泊し1日目の研修は終わりました。予想外の大雨で、移動途中やバンガローでも様々なハプニングがありましたが、生活体験の少ない生徒たちにとっては、良い経験になったのではと思います…。

2日目の朝は、山盛り彩り豊かなサラダ、お味噌汁にご飯、ひじきの煮物、焼き魚、卵焼き、お漬物の栄養バランスの整った理想的な朝食をいただきました。最高に美味しかったです。ありがとうございました。

食事の後は昨日作成した新聞のお披露目を行いました。

[新聞のお披露目をする生徒達]



その後は各学校の紹介を行いました。

[学校紹介を行う生徒]



学校紹介の後は分科会にて話し合いをしました。分科会では3つのテーマに分かれて各校で活発な意見交換が行われました。正解がない難しいテーマについて話し合いをしました。一人一人が与えられたテーマに対し真剣に向き合い話し合いができた有意義な時間になったと思

います。指導助言の先生方本当にありがとうございます。3つの分科会のテーマは以下の通りです。

第1分科会テーマ：コロナ禍によって失われた地域連携を農業クラブ活動によって復興させるにはどのような取り組みがあるか

第2分科会テーマ：1人1人が農業クラブ員としての自覚を持ち、主体的に農業クラブ活動に取り組むためにはどのような活動を行えばよいか

第3分科会テーマ：SDGsにおける農業及び関連分野の目標を達成するために農業クラブ員として具体的にどのような活動ができるか

〔第1分科会の話し合い〕



〔第2分科会の話し合い〕



〔第3分科会の話し合い〕



〔第1分科会の発表〕



[第2分科会の発表]



[第3分科会の発表]



リーダー研修会全体を通して、生徒達は数年間コロナ禍で交流会をすることができませんでしたが、他校との交流ができいろいろな人と話ができ楽しい体験ができて、本当に良かったとのことでした。農業クラブはクラブ員との交流や体験を通じて科学性・社会性・指導性が高まり、クラブ員一人一人の成長へとつながります。その成果や意義を実感できる活動を行ってこそ、本当の価値があるのだと実感しました。来年度はさらに参加者も増やし、リーダー研修会を盛り上げていけたらと思います。今回参加できなかったクラブ員の皆さん、楽しみにしてください！

運営を行った本校の農業クラブ委員の皆さんへ。3年生は進路のこともあり両立が大変だったと思います。2年生も初めての県連行事の運営、頑張りましたね。お疲れ様でした。毎回無茶の要望に苦勞しながらも逃げずに取り組み、毎回少しずつ力をつけていく皆さんのことを誇りに思っています。皆さんの頑張り笑顔を見て、準備して良かったなと思いました。ゆっくり休んでください。そして次回も楽しみながらお互いに頑張りましょう。これからも農業クラブの3大目標である科学性・社会性・指導性を高めるために、各校同士交流を深め、楽しく活発な活動を行っていきましょう!!

[最後に皆で記念写真]

